

【彙報】

阿波村稔教授

(書いたもの)

【論文】

- ① 「留学生と地域社会」
『新潟大学留学生センター紀要』第5号、2003年3月。
- ② 「国際金融取引におけるリスクとセキュリティー」
平成14年度新潟大学プロジェクト研究
『ユビキタス社会のセキュリティーに関する学際的研究』

【その他】

「山古志村・まほろしのもち米『梅三郎』プロジェクト」
新潟大学『学報』第676号、平成14年10月1日、23頁、教育研究情報
(話したこと)

- ① 2002年6月27日 平成14年度留学生研究協議会(中部・近畿地区)
「新潟における学生および地域住民の留学生支援活動」
(文部科学省、独立行政法人、静岡大学 同報告書、156-159頁)
- ② 2002年8月6日 新潟県立教育センター教員研修会
「新潟における留学生と地域社会」
- ③ 2002年11月6日 新潟県立教育センター教員研修会
「国際金融取引とリスク管理」
- ④ 2003年1月11日 新潟大学留学生センター公開講座
「留学生と地域社会」

柴田幹夫助教授

(書いたもの)

【著書】

- ① 「上海の日本人僧侶」日本上海史研究会編『上海 職業さまざま』、勉誠出版 2002年8月

【論文】

- ① 「留学生センターの相談業務について」
『新潟大学留学生センター紀要』第5号、2003年3月。
- ② 「大谷光瑞研究の実情と課題(補遺)」『環日本海地域像共有のための学際的研究』(2002年度新潟大学プロジェクト推進経費)

【その他】

- ① 「大谷光瑞師の蔵書と大連図書館」『本願寺新報』2003年1月20日号。
- ② 「旅順博物館所蔵ガンダーラ仏像について」(翻訳) 龍谷大学東洋史学研究会

『東洋史苑』60・61合併号 1頁～23頁 2003年3月。

- ③ 「日本語・日本事情部門の概要と到達目標」『新潟大学大学教育年報』
(話したもの)

- ① 「漢口における浄土真宗の開教について」龍谷大学仏教文化研究所共同研究発表
龍谷大学大宮学舎本館 2003年3月19日。
- ② 「留学生センターと地域交流」新潟駅前キャンパス (click) 公開講座
地域の日本語教育セミナー (準備編) 2003年3月16日。
- ③ 「中国人留学生の現状と問題点」新潟大学地域国際交流セミナー
新潟大学地域国際交流促進室 2003年1月12日。

足立祐子助教授

(書いたもの)

【論文】

- ① 足立祐子「体験学習を組み込んだコミュニケーション教育」、『留学生センター紀要』第4号、pp.55-64、新潟大学留学生センター
- ② 松岡洋子・足立祐子「文化・習慣の要素を取り入れた生活日本語の授業」、『総合的日本語教育を求めて』pp.361-373、国書刊行会
- ③ 足立祐子・大藤美帆「遠隔授業における日本語クラスの試み」、『総合的日本語教育を求めて』pp.571-584、国書刊行会

【その他】

- ① 足立祐子・松岡洋子「地域日本語活動における具体的な内容について」2002年度日本語教育学会秋季大会予稿集、pp75-79、日本語教育学会
- ② 足立祐子・松岡洋子「大学におけるコミュニケーション教育の試み」第23回大会発表抄録、pp.128-129、異文化間教育学会
- ③ 松岡洋子・足立祐子・植木正裕・福永由佳「日本語学習支援者のための自己研修ソフト」第3回「日本語教育とコンピュータ」国際会議、pp.233-236、CASTLE/J
- ④ 松岡洋子・足立祐子・宮本律子・池田英喜「大学におけるコミュニケーション教育」東アジア日本語教育国際研究会予稿集、pp.688-697、東アジア日本語教育国際研究会
- ⑤ 足立祐子・松岡洋子「映像教材を活用したシラバスの柔軟化」創立30周年記念第66回国際学術大会予稿集、pp.332-335、韓国日本学会

(口頭発表)

【学会発表】

- ① 「大学におけるコミュニケーション教育の試み」第23回異文化間教育学会 2002年6月1日、駿河台大学で松岡洋子氏とポスター発表
- ② 「日本語学習支援者のための自己研修ソフト」第3回「日本語教育とコンピュータ」国際会議、2002年7月14日、アメリカ合衆国カリフォルニア大学サン・ディエゴ校で松岡洋子氏と共同発表

- ③ 「地域日本語活動における具体的な内容について」2002年度日本語教育学会秋季大会
2002年10月13日、高知大学で松岡洋子氏と共同発表
- ④ 「大学におけるコミュニケーション教育」東アジア日本語教育国際研究会 2002年11月
2日、中国天津外国語大学で松岡洋子氏と共同発表
- ⑤ 「映像教材を活用したシラバスの柔軟化」創立30周年記念第66回国際学術大会、2003年
2月8日、韓国漢陽大学校で単独発表

【その他】

OPI Demonstration 「OPI による発表と討論」エディンバラ OPI シンポジウム、2002年8月
28日 英国エディンバラ大学でデモンストレーションと発表（単独）

（研修会の講師として）

- ① 財団法人しまね国際センター主催日本語ボランティア養成講座、講師、2002年5月30日
斐川町、8月20日 出雲市、10月20日 浜田市
- ② 財団法人新潟県国際交流協会主催日本語教師養成講座、講師、2002年10月26日、上越市
- ③ 愛知県保見が丘市国際交流協会主催、日本語ボランティア講座、講師、2002年9月29日
- ④ 名古屋大学留学生センター主催オープンフォーラム、日本語ボランティア研修会、講師、
2003年3月10日、名古屋大学留学生センター

（その他話したこと）

- ① 「外国人に日本語を教える教え方のヒント」2003年1月12日 新潟大学留学生センター
主催公開講座、新潟大学留学生センター
- ② 「外国語としての日本語と地域の日本語教室の役割」2003年3月15日 新潟駅前キャン
パス（click）公開講座、新潟大学留学生センター
- ③ 「成人向き日本語教室での教え方のヒント」2003年3月16日 新潟駅前キャンパス
（click）公開講座、新潟大学留学生センター

池田英喜助教授

【渡航】

10月28日～11月8日 学長裁量経費によりドイツ・マグデブルグ大学を元国際交流課長の田
保橋良氏と視察

【その他】

（話したこと）

- ① 7月6日 新潟市国際交流協会主催：日本語教師養成セミナー
- ② 8月28日 新発田日本語教室主催：日本語教師養成セミナー
- ③ 12月18日 留学生センター主催：第1回FD（元国際交流課長：田保橋良氏と共同で発
表）
- ④ 12月19日 新潟大学言語研究会（NULC）第6回研究発表会：研究発表「状態の移行を
前提とする副詞 — モウとマダ —」

藤田益子助教授

【論文】

- ① 「『兒女英雄伝』中的動詞重疊形式」(中文) 単著 2002.8
『王力生誕百周年記念国際学術研究討論会論文集』、276～287頁、商務印書館
- ② 「現代中国都市空間に見る社会的変化と言語の関係について」—首都北京における考察—(和文) 単著 2003.3 『中国東北・華北地域における地方社会の構造変動に関する学際的研究Ⅱ』(平成14年度新潟大学プロジェクト推進経費研究成果報告書)、新潟大学、95～161頁
- ③ 「北京大学図書館古籍善本閲覧室蔵『兒女英雄傳』版本について—2002年度調査結果—」平成14年度新潟大学留学生センター紀要、88～104頁
- ④ 「新潟大学留学生センターの留学情報に関する資料について」平成14年度新潟大学留学生センター紀要、112～132頁

【研究発表】

- ① 関与『兒女英雄傳』的抄本—從語彙方面的考察— 2002.5 漢語史・敦煌学国際学術研究討論会 於：杭州市